

令和2年度 当初予算案の概要



目 次

◆ 令和２年度当初予算のポイント	1
◆ 令和２年度当初予算＜重点施策＞のイメージ	2
◆ 全体的事項	
1 予算の基本方針	3
2 予算の概要	3
3 財源の確保	4
4 行政改革の取り組み	4
◆ 当初予算の概要総括表	6
◆ 一般会計当初予算の概要	
歳入予算の概要	7
歳出予算の概要（款別）	8
歳出予算の概要（性質別）	9
◆ 市債の概要	10
◆ 活力ある沼田「新時代創造」～ハードからソフトへ～	11
◆ 重点施策	12
◆ 主な事業	18
◆ 特別会計当初予算の概要	
国民健康保険特別会計	30
後期高齢者医療特別会計	31
介護保険特別会計	32
簡易水道事業特別会計	33
電気事業特別会計	34
◆ 企業会計当初予算の概要	
水道事業会計	35
下水道事業会計	35

令和2年度当初予算のポイント

明日の沼田をつくる元気みらい創造予算

～こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまちづくり～

令和2年度においては、第六次総合計画の「まちづくりの将来像」として設定された「こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまち 沼田」を踏まえ、ハードからソフトへの転換の年と位置づけ、「明日の沼田をつくる元気みらい創造予算」として、次の6つの重点施策を柱とした予算を編成し、住む人にとっても、また、訪れる人にとっても居心地のよいまちづくりを積極的に推進します。

○一般会計の予算総額

221億1,426万円 (対前年度比9.9%減)

○特別会計等を含めた予算総額

379億1,923万9千円 (対前年度比3.3%減)

重点施策

1

保健・医療・福祉（ふれ合いと支え合いの健やかなまちづくり）

2

自然環境・生活環境（人と自然にやさしい持続可能なまちづくり）

3

教育・文化（未来を担うたくましいひとづくり・まちづくり）

4

都市基盤（歴史・文化が息づく自然ゆたかなまちづくり）

5

地域経済（ブランド力と交流による元気創生のまちづくり）

6

構想の推進（市民協働のまちづくり）

令和2年度当初予算編成方針＜重点施策＞のイメージ

明日の沼田をつくる元気みらい創造予算

～こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまちづくり～

重点施策

保健・医療 ・福祉	自然環境 ・ 生活環境	教育・文化	都市基盤	地域経済	構想の推進
ふれ合いと 支え合いの 健やかな まちづくり	人と自然に やさしい 持続可能な まちづくり	未来を担う たくましい ひとづくり ・まちづくり	歴史・文化 が息づく自 然ゆたかな まちづくり	ブランド力と 交流による 元気創生の まちづくり	市民協働の まちづくり



沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略

沼田市第六次総合計画

まちづくりの将来像

こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまち 沼田

まちづくりの理念

沼田の風土を
育んできた
豊かな自然の保全と
歴史・文化の継承

誰もがこころ豊かな
暮らしを実感でき、
元気で誇りと愛着の
持てるまちの実現

市民が主役の
市政運営と
市民と力を合わせる
市政の推進

経済財政運営と改革の基本方針2019
「令和」新時代:「Society 5.0」への挑戦
持続的かつ包摂的な経済成長の実現と財政健全化の達成の両立

全体的事項

1 予算編成の基本方針

令和２年度は、「明日の沼田をつくる元気みらい創造」に係る大規模事業の実施を引き続き予定しているが、大規模ハード事業には一定の区切りがつくことから、ハードからソフトへの転換の年と位置づけ、予算編成に当たっては、「ハードからソフトへ」を念頭に、ソフト事業の充実を図るとともに、コスト意識を持って、事業の緊急性、必要性、優先度、熟度等を精査した上で、「選択と集中」により、事業の重点化を図ることを基本としています。

また、行財政改革を強力に推し進め、総体的なスリム化を図るとともに、市の重点施策として、①保健・医療・福祉（ふれ合いと支え合いの健やかなまちづくり）、②自然環境・生活環境（人と自然にやさしい持続可能なまちづくり）、③教育・文化（未来を担うたくましいひとづくり・まちづくり）、④都市基盤（歴史・文化が息づく自然ゆたかなまちづくり）、⑤地域経済（ブランド力と交流による元気創生のまちづくり）、⑥構想の推進（市民協働のまちづくり）の６項目を柱に予算の重点配分を行うとともに、市民との連携・協働の下、こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまちづくりに取り組むものとしています。

2 予算の概要

令和２年度一般会計予算の規模は、歳入歳出それぞれ２２億１，４２６万円で、前年度当初予算と比較して２億４，９７６万４千円、９．９％の減であります。

また、一般会計及び特別会計を合わせた総体の予算規模は３億７，９２３万９千円で、対前年度比３．３％の減であります。

一般会計につきましては、厳しい財政状況の中、経費節減により経常経費の抑制を図りながら地域事情及び市民ニーズなどの行政需要に対応するため、予算編成方針に基づき優先すべき主要事務事業等を中心に、市民生活の更なる充実・向上に向けて必要な施策に重点を置き、予算の計上に努めたものであります。

歳入の主なものについては、市税では、総務省が発表した「令和２年度地方財政収支の仮試算」及び平成３０年度決算額を参考に、できうる限りの財源確保を図ったものであります。地方交付税は、合併算定替の縮減はあるものの、地方財政対策を勘案して増額。市債は、一部大型事業の完了に伴い減額。合併振興基金の有効活用、繰入金により収支の均衡を図ったものであります。

また、歳出の主なものについてですが、総務費は、旧沼田市役所庁舎の解体工事費等の計上により増額。民生費は、「子ども家庭総合支援拠点」の設置にともなう、子どもに関する相談・支援業務の強化により増額。衛生費は、簡易水道事業特別会計の法適用移行に係る経費を計上のため、簡易水道事業特別会計繰出金の増額。労働費は、勤労青少年事業の減などによる減額。

農林水産業費は、森林環境譲与税を活用した森林整備事業の拡充を図るものの、担い手支援事業（林業）などの減により減額。商工費は、海外販路促進事業、移住促進対策事業、赤城休憩舎施設解体撤去等工事費を計上するものの、企業誘致推進事業の減などにより減額。土木費は、市道万部鍛冶屋2号線外道路改良事業が完了したものの、3・3・1環状線(栄町工区)事業、下水道事業会計の負担金などの増により増額。消防費は、消防団機械器具置場等の整備に係る経費を計上するものの、消防車両整備事業、防災システム整備事業の減などによる減額。教育費は、武道場整備事業、小学校屋内運動場改修事業、中学校屋内運動場等改修事業に係る経費を計上するものの、学校給食センター整備事業等の大型事業が完了したことによる減額であります。

3 財源の確保

本市の財政構造は、地方交付税等の依存財源が市税等の自主財源を上回っていることから、国・県の動向を注視、分析及び効率的な制度活用に加え適正な起債発行を図るとともに、市税においては、収納率の向上を図り、できうる限りの財源確保に努めることとし、不足する財源については財政調整基金から繰入れを行い収支の均衡を図ったものであります。

4 行政改革の取り組み

行政改革の取り組みとして、次のとおり行政組織機構改革を行います。

（総務部関係）

総務課が所管するコミュニティ・区長会関係業務を、市民協働を推進するため市民部に設置する市民協働課に移管します。

市民生活の安全・安心を確保するため、生活課が所管する交通安全対策業務を防災対策課に移管し、防災対策課を「地域安全課」に名称変更、「防災安全係」、「交通防犯係」の2係体制とし、防災安全係は、防災・消防業務を、交通防犯係は、防犯業務及び生活課から移管する交通安全対策業務を所管します。

企画課を「企画政策課」に、企画係を「企画調整係」に名称変更、政策調整係を「政策推進係」、「情報管理係」に分割し、企画政策課を「企画調整係」、「政策推進係」、「情報管理係」の3係体制とします。政策推進係は、特命事項に係る業務、国際交流に関する業務及び生活課から移管する公共交通対策業務を、情報管理係は、情報化推進業務、統計業務及び生活課から移管する難視聴対策業務を所管します。

市内外への情報発信を推進するため、企画政策課から商標登録に関する業務を除く森林文化都市キャラクターの活用・運用業務及びフィルムコミッション業務を観光交流課に移管します。

利根支所が所管する利根出張所は、令和3年3月31日をもって廃止とします。

（市民部関係）

市民協働を推進するため、市民部に市民協働課を設置します。市民協働課を「協働推進係」、「市民相談係」の2係体制とし、協働推進係は、協働推進業務及び総務課から移管するコミュニティ・区長会関係業務を、市民相談係は、消費者行政関係業務、行政相談・法律相談業務及びDV・男女共同参画・人権同和行政など人権の総合窓口業務を所管します。

生活課が所管する業務を地域安全課、企画政策課、市民協働課に移管し、生活課は廃止します。

（健康福祉部関係）

社会福祉課が所管する人権同和行政に関する業務を市民部に設置する市民協働課に移管します。

子どもの総合相談窓口として、子ども家庭総合支援拠点を子ども課子育て支援係に設置します。

高齢福祉課を「介護高齢課」に名称変更し、介護予防係が所管する高齢者自立支援業務及び地域包括支援センター業務を高齢福祉係に移管、高齢福祉係を「長寿支援係」に名称変更します。また、介護予防係が所管する一般介護予防業務を健康課保健係へ移管し、介護予防係は廃止とします。

（経済部関係）

森林環境譲与税に関する業務に対応するため、農林課に「森林整備係」を設置します。また、森林整備係の設置に伴い、農林振興係を「農業振興係」に名称変更し、農林課を「農業振興係」、「森林整備係」、「農村整備係」の3係体制とします。

観光交流課に「交流推進係」を設置し、シティセールス推進室が所管する業務を交流推進係に移管し、シティセールス推進室は廃止とします。また、観光推進係は企画政策課から移管する森林文化都市キャラクターの活用・運用業務及びフィルムコミッション業務を所管します。

（都市建設部関係）

都市計画課に「街なか対策室」を設置し、街なか対策課が所管する業務を街なか対策室に移管し、街なか対策課は廃止とします。

上下水道課に浄水施設関係業務を所管する「浄水係」を設置し、上下水道課を「管理係」、「水道係」、「浄水係」、「下水道係」の4係体制とします。

（教育部関係）

給食センター、白沢調理場及び利根調理場の統合整備に伴い、利根調理場の調理業務を委託し、利根調理場は、令和2年3月31日をもって廃止とします。

また、「学校給食センター」を令和2年8月1日に設置し、学校給食センターに「給食係」を設置します。これにより沼田給食センター及び白沢調理場は令和2年7月31日をもって廃止とします。

大規模社会体育施設の整備進捗に伴い、スポーツ振興課スポーツ施設係が所管する業務をスポーツ振興係に移管し、スポーツ施設係は廃止とします。

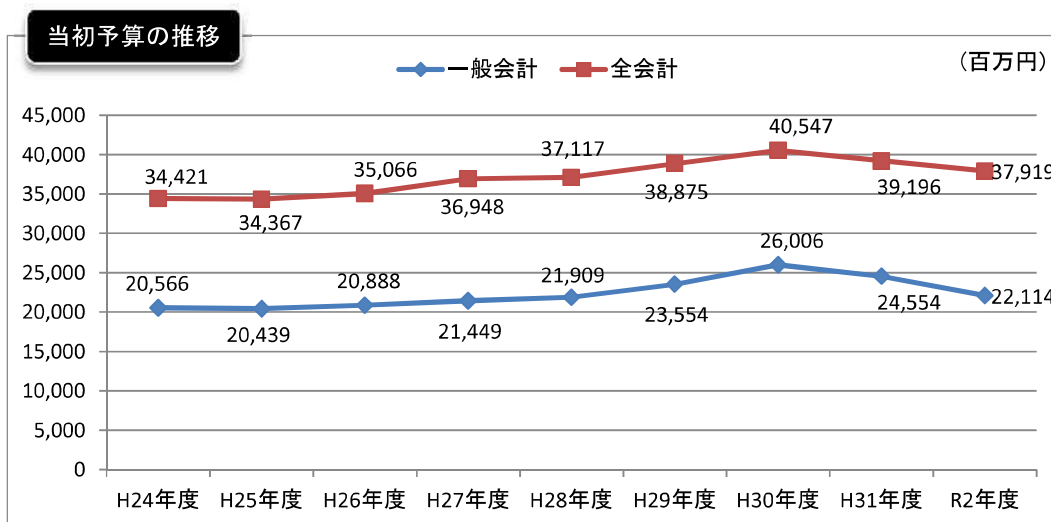
当初予算の概要総括表

会計別予算規模

(単位:千円/%)

会 計 名	本年度 予算額 (案)	前年度 予算額	対前年度 増減額	同左 増減率
一 般 会 計	22,114,260	24,554,024	△ 2,439,764	△ 9.9
特 別 会 計	12,998,128	12,495,719	502,409	4.0
国民健康保険特別会計	5,827,799	5,820,502	7,297	0.1
後期高齢者医療特別会計	648,013	634,571	13,442	2.1
介護保険特別会計	5,802,349	5,605,913	196,436	3.5
簡易水道事業特別会計	350,865	385,440	△ 34,575	△ 9.0
電気事業特別会計	369,102	49,293	319,809	648.8
企 業 会 計	2,806,851	2,146,185	660,666	30.8
水道事業会計	556,949	582,515	△ 25,566	△ 4.4
下水道事業会計	2,249,902	1,563,670	686,232	43.9
合 計	37,919,239	39,195,928	△ 1,276,689	△ 3.3

※下水道事業会計の前年度予算額は、下水道事業特別会計及び農業集落排水事業特別会計の合計額を計上しています。



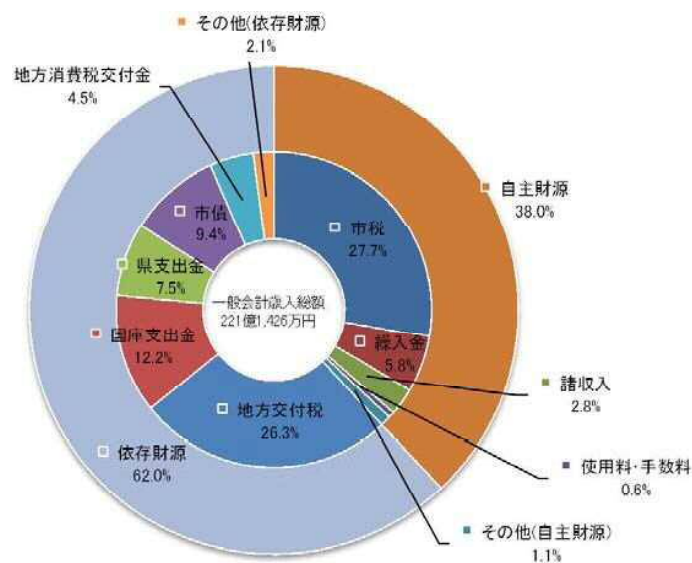
一般会計当初予算の概要

歳入予算の概要

(単位:千円/%)

款	本年度 予算額 (案)	構成比	前年度 予算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
1 市税	6,126,072	27.7	6,089,622	24.8	36,450	0.6
2 地方譲与税	285,382	1.3	277,617	1.1	7,765	2.8
3 利子割交付金	9,000	0.1	9,083	0.1	△ 83	△ 0.9
4 配当割交付金	19,000	0.1	25,136	0.1	△ 6,136	△ 24.4
5 株式等譲渡所得割交付金	16,000	0.1	23,277	0.1	△ 7,277	△ 31.3
6 法人事業税交付金	20,456	0.1	0	0.0	20,456	皆増
7 地方消費税交付金	1,003,975	4.5	988,704	4.0	15,271	1.5
8 ゴルフ場利用税交付金	14,000	0.1	14,539	0.1	△ 539	△ 3.7
9 環境性能割交付金	53,327	0.2	0	0.0	53,327	皆増
10 地方特例交付金	17,918	0.1	56,078	0.2	△ 38,160	△ 68.0
11 地方交付税	5,819,412	26.3	5,486,103	22.4	333,309	6.1
12 交通安全対策特別交付金	8,947	0.0	10,546	0.0	△ 1,599	△ 15.2
13 分担金及び負担金	72,336	0.3	90,548	0.4	△ 18,212	△ 20.1
14 使用料及び手数料	134,506	0.6	138,548	0.6	△ 4,042	△ 2.9
15 国庫支出金	2,700,303	12.2	2,796,081	11.4	△ 95,778	△ 3.4
16 県支出金	1,661,400	7.5	1,851,290	7.5	△ 189,890	△ 10.3
17 財産収入	61,870	0.3	58,181	0.2	3,689	6.3
18 寄附金	100,005	0.5	100,005	0.4	0	同額
19 繰入金	1,285,057	5.8	1,408,953	5.7	△ 123,896	△ 8.8
20 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	同額
21 諸収入	628,654	2.8	621,061	2.5	7,593	1.2
22 市債	2,076,639	9.4	4,442,596	18.1	△ 2,365,957	△ 53.3
自動車取得税交付金	0	0.0	66,055	0.3	△ 66,055	皆減
合計	22,114,260	100.0	24,554,024	100.0	△ 2,439,764	△ 9.9

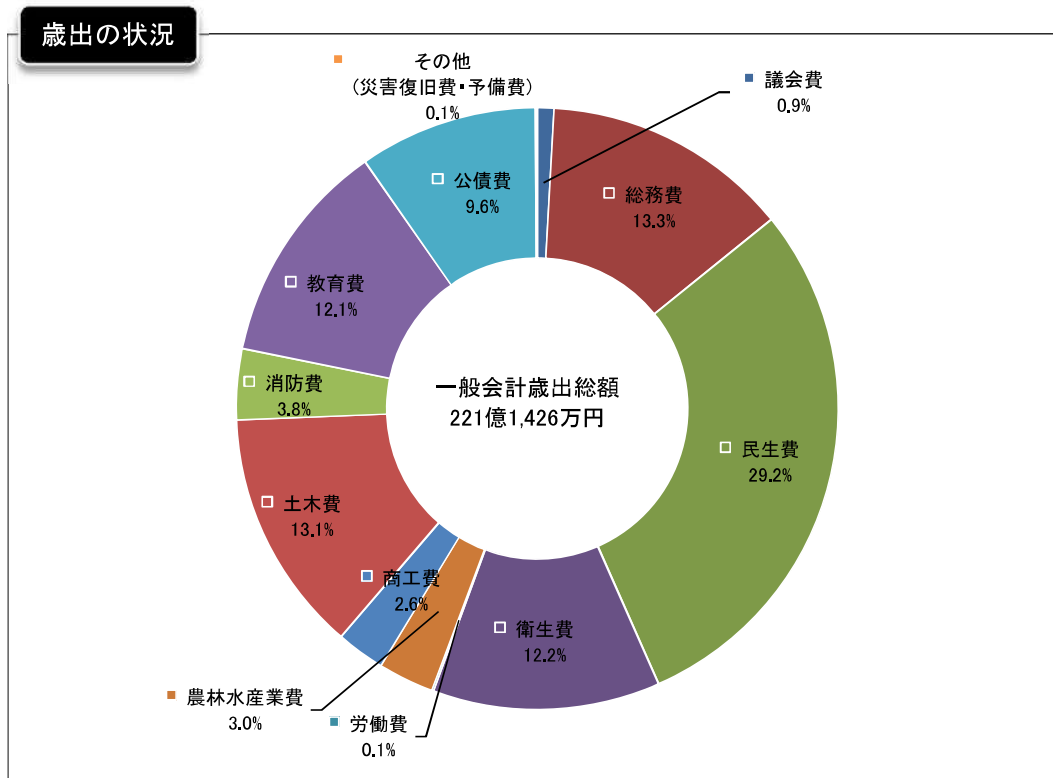
歳入の状況



歳出予算の概要

(単位:千円/%)

款	本年度 予算額 (案)	構成比	前年度 予算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
1 議会費	204,727	0.9	202,940	0.8	1,787	0.9
2 総務費	2,942,111	13.3	2,615,807	10.7	326,304	12.5
3 民生費	6,460,851	29.2	6,386,717	26.0	74,134	1.2
4 衛生費	2,683,134	12.2	2,680,548	10.9	2,586	0.1
5 労働費	28,098	0.1	30,581	0.1	△ 2,483	△ 8.1
6 農林水産業費	658,755	3.0	911,416	3.7	△ 252,661	△ 27.7
7 商工費	580,304	2.6	565,766	2.3	14,538	2.6
8 土木費	2,889,842	13.1	2,720,613	11.1	169,229	6.2
9 消防費	845,461	3.8	896,491	3.7	△ 51,030	△ 5.7
10 教育費	2,680,982	12.1	5,335,082	21.7	△ 2,654,100	△ 49.7
11 災害復旧費	3	0.0	3	0.0	0	同額
12 公債費	2,109,992	9.6	2,178,060	8.9	△ 68,068	△ 3.1
13 予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	同額
合計	22,114,260	100.0	24,554,024	100.0	△ 2,439,764	△ 9.9

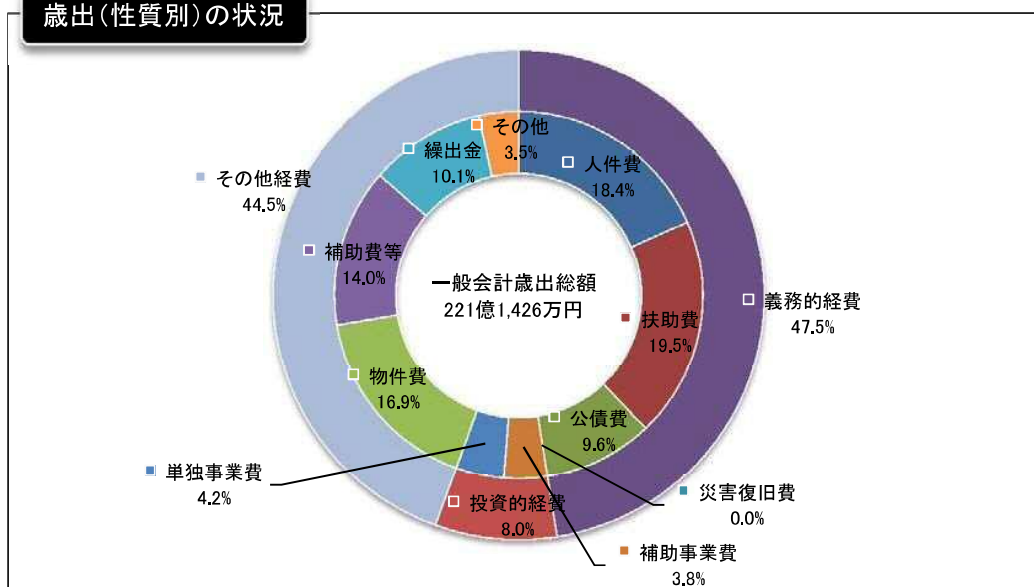


歳出予算の概要（性質別）

（単位：千円/%）

性 質 別	本年度 予算額（案）	構成比	前年度 予算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
義務的経費	10,490,538	47.5	10,161,163	41.4	329,375	3.2
人件費	4,066,014	18.4	3,832,831	15.6	233,183	6.1
扶助費	4,314,532	19.5	4,150,272	16.9	164,260	4.0
公債費	2,109,992	9.6	2,178,060	8.9	△ 68,068	△ 3.1
投資的経費	1,762,156	8.0	4,779,663	19.5	△ 3,017,507	△ 63.1
普通建設事業費	1,762,153	8.0	4,779,660	19.5	△ 3,017,507	△ 63.1
補助事業費	837,174	3.8	2,524,841	10.3	△ 1,687,667	△ 66.8
単独事業費	924,979	4.2	2,254,819	9.2	△ 1,329,840	△ 59.0
災害復旧費	3	0.0	3	0.0	0	同額
その他経費	9,861,566	44.5	9,613,198	39.1	248,368	2.6
物件費	3,736,989	16.9	3,674,346	15.0	62,643	1.7
維持補修費	391,825	1.8	282,936	1.2	108,889	38.5
補助費等	3,103,463	14.0	2,965,293	12.1	138,170	4.7
積立金	141,890	0.6	101,177	0.4	40,713	40.2
投資及び出資金	55,487	0.3		0.0	55,487	皆増
貸付金	165,800	0.7	165,800	0.7	0	同額
繰出金	2,236,112	10.1	2,393,646	9.6	△ 157,534	△ 6.6
その他（予備費）	30,000	0.1	30,000	0.1	0	同額
合計	22,114,260	100.0	24,554,024	100.0	△ 2,439,764	△ 9.9

歳出（性質別）の状況



市債の概要

会計別市債現在高

(単位:千円)

会計区分	令和2年度末 現在高(見込み)	令和元年度末 現在高(見込み)	増減額
一般会計	29,276,352	29,166,025	110,327
特別会計	1,354,737	1,010,210	344,527
簡易水道事業	881,162	876,760	4,402
電気事業	473,575	133,450	340,125
企業会計	9,105,979	9,634,050	△ 509,317
水道事業	459,893	478,647	△ 18,754
下水道事業	8,646,086	9,155,403	△ 509,317
合計	39,737,068	39,810,285	△ 54,463

※下水道事業の令和元年度末現在高(見込み)は、下水道事業特別会計及び農業集落排水事業特別会計の合計額を計上しています。

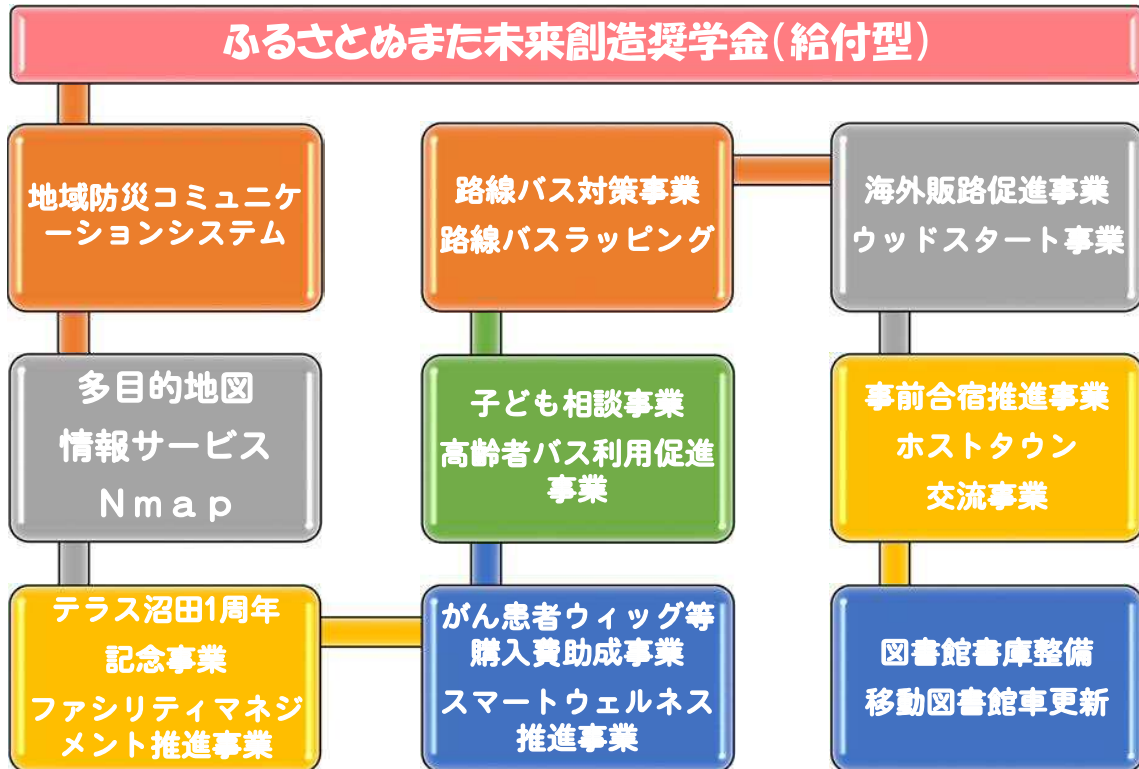
一般会計の市債



活力ある沼田「新時代創造」

～ハードからソフトへ～

「こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまち 沼田」へのソフト事業



まるっと沼田！歴史と文化のまちづくり推進事業・マチナカ地域資源活用事業



重点施策

1

保健・医療・福祉

(ふれ合いと支え合いの健やかなまちづくり)

民間保育所運営委託事業 (子ども課・366,987千円)

民間教育・保育施設給付事業 (同・493,929千円)

就労支援や教育、保育、地域の子ども・子育て支援の量的拡充及び質の向上を図るため、民間の保育所への運営委託や認定こども園等へ給付を行い幼児教育、保育の充実を推進します。

子ども相談事業

(子ども課・1,038千円)

「子ども家庭総合支援拠点」の設置にともない、切れ目のない支援を目指して子どもに係わる総合的な支援を行い、子どもに関する相談・支援業務の強化を図ります。

地域子育て支援拠点事業

(子ども課・25,833千円)

子育て中の親の孤独感や不安感等の緩和を図り、安心して子育てができる環境を整備するため、地域における子育て支援拠点を設置します。

がん患者ウィッグ等購入費助成事業

(健康課・400千円)

がん患者の就労や社会参加を応援し、よりよい療養生活となるように、ウィッグ及び乳房補装具等の購入費用の一部を助成します。

スマートウェルネス推進事業

(健康課・11,999千円)

健康寿命の延伸をめざし、生活習慣病予防等の取組として市民に活動量計を利用したウォーキングを推奨します。データ読込時に健康・栄養相談を展開し、「健康ポイント」でウォーキングや健診受診の意識付けを進めて「健幸」なまちづくりを推進します。

母子保健相談指導事業

(健康課・37,993千円)

母性、乳幼児の健康の保持増進のため妊娠、出産及び育児に関して、個別的集団的に必要な指導、助言を行い育児不安を解消し、安心して健やかな子どもを産み育てる事ができるように支援します。

社会参加支援事業

(社会福祉課・12,770千円)

障害者の自立及び就労意欲の向上、並びに障害福祉施設の生産活動意欲の向上を図り、地域の中で自分らしく生き生きと暮らせる共生社会の実現に寄与することを目的に、テラス沼田内に福祉カフェを設置します。

生活支援体制整備事業 (介護特会)

(高齢福祉課・5,640千円)

生活支援コーディネーターを配置し、地域の住民が主体となって課題や社会資源を整理して、地域における支え合いの仕組「お互いさまのまちづくり」を推進します。

自然環境・生活環境

(人と自然にやさしい持続可能なまちづくり)

森林整備事業

(農林課・72,009千円)

森林の有する多面的機能の維持・増進を目的に、間伐等の森林整備への支援を行います。また、新たに譲与される森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度を円滑に運用するとともにウッドスタート事業を新たに展開します。

小水力発電施設整備事業（電気特会）

(環境課・353,220千円)

再生可能エネルギーを導入し、CO₂の排出削減による環境負荷の低減及び売電により市財政への貢献を図ります。また、豊富な水を利用した小水力発電を導入することにより、環境対策と併せて地域の活性化を図ります。

自然エネルギー利用推進事業

(環境課・27,500千円)

市有施設などに積極的に自然エネルギーを導入し、その検証を行うことで更なるエネルギー活用とCO₂の排出削減による環境負荷の低減、施設の維持管理費の削減を図ります。

消防団機械器具置場等整備事業

(防災対策課・23,210千円)

老朽化した消防団の機械器具置場の更新を行い、消防団員の拠点施設としての詰所機能充実と有事即応体制の強化を図るとともに、消防団員の安全確保及び士気高揚を図ります。

消防車両整備事業

(防災対策課・16,266千円)

消防車両整備計画に基づき、老朽化した消防ポンプ車の更新を行い、緊急時における出動体制の確立、装備品の向上による機動性向上及び消防団員の安全確保を図ります。

防災システム整備事業

(防災対策課・17,598千円)

「防災行政無線」、「緊急告知FMラジオ」による防災情報の発信に加え、全市民への防災情報伝達手段の多重化・多様化として、スマートフォンに防災行政無線情報を自動転送放送する「地域防災コミュニケーションシステム」の整備を行います。

ファシリティマネジメント推進事業

(財政課・170,409千円)

ファシリティマネジメントの推進業務を実施することで、計画的な公共施設の更新・統廃合・長寿命化を行い、財政負担の軽減・平準化を図ります。また、包括管理業務委託を実施し、業務の集約化・適正化を行います。

庁舎等複合施設管理事業

(財政課・208,037千円)

庁舎等複合施設（テラス沼田）の円滑な運営に資するとともに、市民の安全を守る防災拠点として、安全かつ適切な管理に努め、施設の有効活用を図ります。

沼田給食センター管理費

(教育総務課・176,856千円)

学校給食センター運営に必要な施設の維持管理経費及び安全な学校給食提供に必要な経費を計上します。

小学校屋内運動場改修事業

(教育総務課・123,285千円)

中学校屋内運動場等改修事業

(同・103,239千円)

避難所となる小中学校屋内運動場のLED化等対策を行うための業務委託費等を計上します。

沼田城遺跡発掘調査事業

(文化財保護課・29,416千円)

沼田市史跡である沼田城遺跡の発掘調査等を実施し、その価値を高めることで、国・県への上位史跡指定を視野に入れ、将来の城跡保存整備に向けて基礎調査を進めます。

外国語指導助手設置事業

(学校教育課・46,303千円)

外国語指導助手が小学校の外国語活動や中学校の英語科授業への補助を行うことにより、小中学校の英語教育の充実を図ります。

学校教育支援事業

(学校教育課・57,319千円)

小中学校に学校教育支援員、相談員を配置し、障害を有する児童生徒の安全確保と他の児童生徒の授業確保を行います。また、児童生徒の抱える悩みの相談相手や放課後学習や遊び相手になるなど、児童生徒が学校生活を円滑に過ごせるように支援します。

図書館施設整備事業

(生涯学習課・121,089千円)

既存図書館の耐用年数に対応できる書庫を確保するため、書庫を設置して図書館の機能停止を回避します。また、25年間運行している現行移動図書館車を更新し、障害者への対応を図ります。

武道場整備事業

(スポーツ振興課・312,967千円)

沼田公園長期整備構想に基づく公園内の体育施設の移転に伴い、沼田武道場及び沼田小学校講堂記念体育館の代替施設を整備します。

利南運動公園管理事業

(スポーツ振興課・45,074千円)

野球場・テニスコート・ジョギング、ウォーキングコースを多くの市民の方々が利用することにより、健康増進及び体位の向上を図るとともに、市民の憩いの場として、安全安心に施設が利用できるよう維持管理を行います。

都市基盤

(歴史・文化が息づく自然ゆたかなまちづくり)

市町村乗合バス運行事業

(生活課・92,847千円)

廃止路線バスの代替運行を行い、公共交通機関を存続させることにより、沿線地域等の交通手段を確保し、交通弱者の救済と住民福祉の向上を図ります。また、委託路線にバスラッピングを導入します。

路線バス対策事業

(生活課・8,004千円)

デマンド運行導入を目指し、専門アドバイザーを加えた協議組織を立ち上げ、持続可能で利便性の高い公共交通網等の構築に向けて検討を行います。

市道T106号線道路改良事業

(建設課・47,000千円)

国道120号から老神温泉に通じる基幹道路について、道路改良を実施し、幅員狭小区間を解消することによって本路線の通行の安全性・利便性を向上させ、観光資源である老神温泉の活性化を図ります。

橋りょう補修事業

(建設課・157,850千円)

橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、橋りょうの老朽化箇所や損傷箇所等の補修・修繕を行う事により、橋梁の長期的健全化を図ります。

市営住宅長寿命化改善事業

(建築住宅課・370,928千円)

「沼田市市営住宅長寿命化計画」に基づき、市営住宅ストックを活用し、住宅セーフティネットの健全な確保を図るとともに、計画的な維持管理を推進します。

3・3・1環状線(栄町工区)事業

(都市計画課・250,513千円)

都市基盤の整備と沿線の土地利用における有効利活用の促進などを図るため、都市計画道路3・3・1環状線の整備を進めます。

都市公園整備事業

(都市計画課・21,791千円)

都市公園施設長寿命化計画に基づく老朽施設の更新と整備率の向上を図ります。併せて、各公園内照明のLED化を進め、安全で快適な公園整備を実施します。

中心市街地土地区画整理事業

(街なか対策課・359,934千円)

中心市街地を訪れる人々にやすらぎとるおいを与え、にぎわいに会えるような都市景観の整備と、活気に満ちた中心市街地づくりを進めるため、基盤整備を行います。

地域経済

(ブランド力と交流による元気創生のまちづくり)

創業支援事業

(産業振興課・15,227千円)

起業による雇用の創出や定住等の促進により、地域経済の活性化を図ることを目的に経営におけるノウハウ等を習得する場として、インキュベーションオフィス及びぬまた起業塾の運営をはじめ、創業支援施策事業を実施します。

海外販路促進事業

(産業振興課・12,500千円)

沼田市特産品の海外に向けた販路開拓を目的とした協議会を組織し、海外展開が可能な商品の選別や開発など、新たな市場の開拓を推進します。

鳥獣対策事業

(農林課・59,877千円)

野生鳥獣による被害が年々拡大し、近年は人の生活区域にも出没が見られ、農作物被害に加え、人的被害の危険性も増えています。被害防除、捕獲、生息域の環境整備等を中心とした総合対策を行い、被害軽減を図ります。

園芸振興事業

(農林課・17,009千円)

園芸作物、工芸作物等の生産規模拡大に対する支援を行い、農産物の高品質・高付加価値化、活力ある産地の実現を目指します。

農業基盤整備促進事業

(農林課・28,512千円)

追貝地区の農業地帯である追貝原への道路が狭く、大型車輛の通行が難しい現状にあり、地域内の住民不安解消、農業の大型機械化及び大型貨物車による農作物の輸送等に係る負担を軽減し、流通の効率化を図ります。

ため池緊急防災減災対策事業

(農林課・23,600千円)

沼田西部1号貯水池ほか2つのため池のハザードマップを作成し、地域住民への周知を図るとともに、耐震性点検及び豪雨調査を実施し、ため池決壊時の防災減災を図り、農村地域の安全・安心を確保します。

観光宣伝事業

(観光交流課・42,563千円)

2020年群馬デスティネーションキャンペーン(群馬DC)、2021年のアフターDCに向け、本市への更なる観光誘客を図るため、効果的な観光宣伝事業を実施します。

望郷の湯・展示即売施設管理運営事業

(観光交流課・26,142千円)

「白沢高原温泉望郷の湯」及び「白沢地域特産物展示即売施設」の運営に必要な経費を計上するもので、指定管理者との協定に基づき、市の責任分担の事業等を行います。

構想の推進

(市民協働のまちづくり)

住民自治振興事業

(総務課・2,085千円)

区長会の運営補助やコミュニティ施設整備費の補助、各町掲示板の設置等を通じ、住民自治意識の向上とコミュニティ活動の振興を図ります。

水と緑の大地ふるさとぬまた寄附事業

(企画課・159,622千円)

本市の特産品等を全国に発信し、ふるさと納税による寄附金の増額に努めるとともに、その寄附金を寄附者の意向に応え、ふるさとぬまたのまちづくりに活用します。

市民構想会議運営事業

(企画課・2,350千円)

公募市民、各種団体、経済界、学識経験者など各分野から幅広い層の市民参画により、沼田市市民構想会議を設置し、本市の将来のまちづくりに対する意見を市政に反映するため、会議の円滑な運営に努めます。

ホストタウン交流事業

(企画課・15,297千円)

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会におけるドイツ連邦共和国を相手国としたホストタウンの取り組みを推進するため、大会に向けて機運醸成を図るとともに、ホストタウン相手国と市民との交流を図ります。

市民活動センター管理運営事業

(生活課・11,142千円)

市民協働のまちづくりを推進するため、協働の担い手を育み、市民活動を育成・支援する場として沼田市市民活動センターを運営します。

市民活動拠点コミュニティテラス管理事業

(生活課・2,799千円)

市民が行う多様な活動の場として、市民活動拠点コミュニティテラスを設置し、市民活動を広げる拠点施設としての活用を図ります。

多面的機能発揮促進事業

(農林課・65,164千円)

担い手や後継者不足、価値観の多様化によって集落機能が危機的な状況となってきたため、本制度により共同取組活動を復活し、地域は自分たちで守っていくという伝統的な集落機能をよみがえらせることにより、多面的機能の確保を図ります。

事前合宿推進事業

(スポーツ振興課・9,980千円)

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたドイツフェンシングチームの事前合宿を行うことにより、スポーツの振興、教育力の向上及び文化交流等を図ります。

主な事業

《総務部関連》

(単位：千円)

事業名称	担当課	予算額	概 要
下田市姉妹都市交流事業	秘 書 課	396	姉妹都市である下田市との友好と相互理解を深めるため、交流事業を実施します。
「広報ぬまた」発行事業	秘 書 課	12,120	市民の行政への理解を深め、行政サービスの一層の向上を図るため、広報ぬまたを発行します。
沼田エフエム放送活用事業	秘 書 課	5,515	F Mコミュニティ放送「F M－O Z E」を活用し、市民向け行政情報をリアルタイムで発信します。
文書管理事業	総 務 課	96,674	印刷機等の事務機器管理、庁内文書管理、各区への一般行政事務委託を適切に行うことで、文書全般に係る事務の効率化及び適性化を図ります。
法規管理事業	総 務 課	4,932	職員の法的思考力を培い、法務分野に係る実務をサポートするに当たり、法令に関する書籍、判例等の検索システム、例規集のデータベース等の充実を図ります。
防犯対策事業	防災対策課	8,385	安全安心なまちづくりを推進するため、防犯灯の整備や防犯灯電気料の補助などを行い、犯罪抑止力の向上を図ります。
非常備消防管理事業	防災対策課	79,142	消防活動に必要な各種安全装備の更なる充実を図り、団員の安全確保、士気高揚を図ります。
消防施設整備事業	防災対策課	4,484	消火栓、防火水槽等の消防水利等の設置・維持補修及び器具置場等の維持修繕を推進し、有事即応体制の確立及び初期消火体制の強化を図ります。
行政情報化推進事業	企 画 課	176,004	情報セキュリティ向上に向けて、情報管理に努めるとともに、蓄積された情報の共有や効果的活用を図るため、全庁的なネットワーク形成を図ります。また、多目的に利用可能な地図情報サービスを導入します。
国際交流員設置事業	企 画 課	3,587	国際交流員を任用し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて気運醸成を図るとともに、ドイツ文化の紹介などにより国際交流の推進を図ります。
トレーニングプラザ管理事業	財 政 課	28,600	市民の健全な心身の発達及び健康的な生活の向上を図るため、トレーニングプラザの適切な運営管理に努めます。

《総務部関連》

(単位：千円)

事業名称	担当課	予算額	概要
契約検査管理費	契約検査課	4,808	行政サービスの効用増大と効率化を図ることを目的に、公平・公正で透明性の高い適正な契約及び検査を行います。
白沢町地域振興事業 (白沢支所)	白沢支所	1,980	「出会い・ふれ合い・助け合い」をテーマに、住民相互のつながりや来訪者との交流を促進する「白沢ふるさとまつり」を開催するとともに、地域の伝統行事である「白沢町盆踊り大会」を開催し、白沢地域の振興を図ります。
都市との交流事業（利根支所）	利根支所	494	都市(横浜)との交流事業の一環として、少年野球を通じて親善交流の推進を行います。
集落支援員事業（利根支所）	利根支所	584	住民と行政の協働のもと、地域の実情や時代に対応した集落の維持・活性化対策を推進します。
会計管理費	会計局	3,011	法令・規則に基づいた予算執行を行うため、厳正な審査と会計処理に努めます。
事務局管理費	監査委員事務局	1,858	地方自治法、地方公営企業法及び地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づいて、市の財政に関する事務が適正に実施されているか、財政的援助団体の補助金などが適正に使用されているかなどについて、監査、検査及び審査を実施し、公正で効率的な市政運営の確保を図ります。

《市民部関連》

(単位：千円)

事業名称	担当課	予算額	概 要
戸籍住民基本台帳管理費	市 民 課	70,206	戸籍・住民票・印鑑証明等の交付業務及び転入・転居・転出等の住民異動処理を効率的に行います。また、個人番号カードを用いた証明書のコンビニ交付を実施し市民の利便性の向上を図ります。
市民税・諸税賦課事業	課 税 課	23,920	各種課税資料に基づき、市民税や軽自動車税等諸税の賦課業務における、公正かつ公平な課税の確保を図ります。
資産税賦課事業	課 税 課	65,484	電算業務委託することにより、固定資産税及び都市計画税について、迅速かつ正確な賦課計算を実現し、公平公正な課税の確保を図ります。
徴収事業	収 納 課	5,170	「債権管理計画・徴収計画」により、「債権の公正・公平の原則」を確保するため、債権管理一元化を進めます。滞納者へは、催告書の発送、納付相談を行うほか、財産差押、公売等を行い、公正かつ厳正な徴収を図ります。
交通指導員活動事業	生 活 課	6,085	交通指導員を確保し、小中学校における交通安全教室及び各種行事に参加して、子どもや保護者の交通安全意識高揚を推進します。また、毎月1日の交通安全の日の街頭指導や、沼田まつり等の各種行事での交通指導を通して、歩行者の安全確保及び運転者・歩行者への交通安全思想の普及を図ります。
交通安全推進事業	生 活 課	1,344	幼児及び高齢者などの交通事故防止のためタフティクラブの活動を推進します。また、交通注意看板の設置、各季交通安全運動期間における利根沼田統一事業等各種行事でのチラシ、ティッシュ等の配布により市民への交通安全思想の普及を図ります。
道路標示整備事業	生 活 課	9,100	区・交通安全関係機関などからの要望及び学校・警察などの点検により、外側線、中心線等の道路標示を整備・補修することで、道路交通環境の充実を図ります。
高速バス運行支援事業	生 活 課	10,518	沼田～前橋という県内の都市間を広域的に結ぶ重要な路線である高速バス「アップル号」の啓発活動を行い、市民の公共交通機関の利用促進を図ります。

《市民部関連》

(単位：千円)

事業名称	担当課	予算額	概 要
特殊詐欺等対策事業	生 活 課	293	電話による悪質商法や特殊詐欺等の被害を未然に防止するため、とりわけ被害の多い高齢者世帯に対して、特殊詐欺等防止機能付き電話機等の購入費の一部を補助します。
市民協働推進事業	生 活 課	708	市民と行政が連携・協力して取り組む市民協働による行政運営を推進するため、市民の自主的な活動を支援するとともに、市民協働意識の啓発を図ります。
男女共同参画推進事業	生 活 課	4,514	性別にかかわらず誰もが個人として尊重され、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指して、沼田市第3次男女共同参画計画により推進するとともに、次期計画の策定を行います。
環境啓発事業	環 境 課	1,616	喫緊に取り組まなければならない地球温暖化防止など環境に関する問題を考える契機とするため、市民参加型イベントを主とした各種事業を企画し、啓発活動を行います。
再生可能エネルギー普及促進事業	環 境 課	6,000	地球温暖化対策として、低炭素社会づくりの推進に向けて環境負荷の少ないエネルギーシステムの活用を推進するため、太陽光発電設備、蓄電池、木質ペレットストーブ等を設置するものに設置費の一部を助成します。
塵芥処理事業	環 境 課	90,771	一般廃棄物処理計画に基づいて、ごみの適正処理を実施している収集業務の効率化や充実を図るとともに、ごみの減量化、生活環境の向上と市民福祉の向上を図ります。
清掃工場管理運営事業	環 境 課	261,704	沼田市外二箇村清掃施設組合及び利根東部衛生施設組合に対し、ごみ焼却処理の適正化を図るため、負担金を措置します。
ごみ減量化対策事業	環 境 課	124,729	資源の分別収集を行い、分別基準適合物などの再商品化を実施することにより、ごみの減量化と資源の有効活用を図ります。

《健康福祉部関連》

(単位：千円)

事業名称	担当課	予算額	概 要
生活困窮者自立支援事業	社会福祉課	10,252	生活困窮者を対象に、自立相談支援・就労支援・住居確保給付金の支給等を行います。また、負の連鎖を防ぐため生活困窮世帯の小・中学生及び高校生世代に学習支援を行います。
更生医療・育成医療事業	社会福祉課	38,026	特別な手術や治療を受けることにより身体状況の回復を図り障害者の日常生活を支援します。
地域活動支援センター事業	社会福祉課	58,286	地域活動支援センターを市内に4カ所設置し、在宅障害者の地域活動支援を行います。
介護給付事業	社会福祉課	610,117	障害者の個別支援計画に基づき、サービス提供を行います。
扶助費等給付事業	社会福祉課	625,044	生活保護者（世帯）や中国残留邦人へ、最低生活を維持するための扶助を行います。
児童手当支給事業	子ども課	642,281	中学生までの児童を養育する家庭に児童手当を支給し、次代の社会を担う児童の健やかな成長を支援します。
教育・保育充実促進事業	子ども課	47,598	多様な教育・保育ニーズに対応するため、病児保育、延長保育、一時預かり保育、低年齢児保育、食物アレルギー対策の促進など、様々な事業を実施する教育・保育施設に助成を行い、子ども・子育て支援の充実を図ります。
放課後児童健全育成事業	子ども課	120,291	学童クラブを設置し保護者が昼間家庭にいない児童が、放課後や学校休業日に安心安全に過ごせる環境を整えます。
地域子育て支援事業	子ども課	1,050	子育て支援関係団体との協働により「ぬまた子育てフェスタ」を開催し、親子で楽しめるレクリエーションの場を提供します。また、乳幼児等の子育てを支援するため、チャイルドシートの購入費を補助します。
ハッピープロジェクト事業	子ども課	6,527	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるための取組として、ライフデザイン講座開催やオリジナルリーフレットの作成による啓発、結婚支援セミナー、出会いのサポートなどによる結婚の希望の応援、新婚世帯に対する住居費等の支援を行います。
福祉医療費	国保年金課	435,512	子ども、重度心身障害者(児)、母子家庭の母と子及び父子家庭の父と子の健康管理の向上に寄与し、福祉の増進を図ります。

《健康福祉部関連》

(単位：千円)

事業名称	担当課	予算額	概 要
国民健康保険特別会計繰出金	国保年金課	364,035	国民健康保険の安定的な事業運営を行うため、一般会計からの繰り出しを行います。
群馬県後期高齢者医療事業	国保年金課	693,258	後期高齢者の疾病の早期発見・早期治療を図るため特定健診を行うとともに、人間ドック費用の一部助成を行います。また、後期高齢者医療広域連合へ療養給付費の法定分の負担を行います。
後期高齢者医療特別会計繰出金	国保年金課	175,801	後期高齢者医療特別会計の安定的な事業運営を行うため、一般会計からの繰り出しを行います。
敬老事業	高齢福祉課	18,922	75歳以上の高齢者の長寿を祝い、多年の社会貢献に敬意を表すると共に、市民の敬老思想の高揚を図り、もって高齢者の福祉増進を図ります。
敬老バスカード助成事業	高齢福祉課	9,062	65歳以上の高齢者の移動手段を確保するため、関越交通に委託している、廃止路線代替バスの割引乗車券を発行します。また、緊急連絡先を記入するカードを兼ねた高齢者証を発行します。
高齢者バス利用促進事業	高齢福祉課	3,099	65歳以上の高齢者の移動手段を確保するため、高齢者向けのバス定期券を試験導入し、導入前後の乗降客数の計測や利用者へのアンケート調査を実施します。
介護保険特別会計繰出金	高齢福祉課	964,297	介護保険事業の安定的な事業運営を行うため、介護保険特別会計へ繰り出しを行います。
予防接種事業	健康課	121,645	予防接種法に基づき、乳幼児、児童生徒及び高齢者を対象とした予防接種を実施し、自己の健康を守るとともに感染症のまん延防止を図ります。
不妊治療費助成事業	健康課	3,000	不妊治療は、1回の治療費が高額で経済的負担も大きいことから、十分な治療を受けることができず、子どもを諦めざるを得ない夫婦も少なくないため、医療費の一部を助成し、経済的な負担の軽減を図ります。
不育症治療費助成事業	健康課	300	不育症治療は、治療費が高額であり、経済的負担が大きいため、不育症治療に要した医療費の一部を助成し、治療を受ける夫婦の経済的負担を軽減します。
がん検診事業	健康課	61,454	死亡率の上位を占める「がん」は、早期発見と早期治療が重要で、検診事業を実施して市民の健康保持を図ります。また、受診率向上のために、土日検診やレディース検診を展開、さらに、乳がん検診では38歳無料クーポンの交付で受診機会の拡大を図ります。

《経済部関連》

(単位：千円)

事業名称	担当課	予算額	概要
雇用支援対策事業	産業振興課	1,049	経済状況が変化する中、雇用の促進と安定を図るため、失業者等のセーフティーネットを構築するとともに、人口減少及び労働者不足対策を実施し、雇用の安定と労働者不足等の解消を目指します。
子育てを応援する職場づくり支援事業	産業振興課	2,160	人口減少が進む中、地域雇用の促進と労働環境の整備を推進するため、事業者に対して育児休業取得促進の支援を行います。
イベント開催事業	産業振興課	10,375	歴史・伝統・背景・理念を基に見る人も参加する人も楽しく、郷土文化・郷土愛を育み、商工業の発展と明るく住みよいまちづくりを目指し、「沼田まつり」を開催します。また、沼田市の地場産業生産品を広くPRする場として「ぬまた市産業展示即売会」を実施します。
地域おこし協力隊設置事業	産業振興課	3,818	伝統工芸士の高齢化や後継者不在から本市の伝統工芸を絶やさぬため、その技の伝承を担う人材を地域おこし協力隊として任用することで、伝統工芸の事業承継を図ります。
企業誘致推進事業	産業振興課	1,572	企業の立地により地域経済の活性化を図るため、企業誘致推進条例に基づく各種助成金制度を活用した企業誘致活動を行います。
販路開拓支援事業	産業振興課	1,200	市内中小企業者の自社製品及び技術の宣伝と販路開拓を促進し、生産力及び競争力を向上させることにより、市内産業の持続的な発展を図ります。
地域づくり活性化事業	農 林 課	3,445	農業地域の地域づくりの取組を活性化するために4地区の農村公園の管理を行うとともに、地域農政推進協議会及び生活研究グループの活動を支援します。
環境保全型農業推進事業	農 林 課	3,000	施設園芸農家などから排出される園芸用廃プラスチック・廃ビニール・農薬の空き缶等の廃資材を積極的に集荷するとともに、適正な処理を行い農村環境の保全を図るために各地区園芸用廃プラスチック適正処理推進協議会に支援を行います。
安心で美味しい！ぬまたの特産品推進事業	農 林 課	3,227	本市の地域資源を活用した魅力ある沼田市産農産物のブランド化及び6次産業化を推進し、農業者の所得向上や雇用の創出による地域経済の活性化を図ります。

《経済部関連》

(単位：千円)

事業名称	担当課	予算額	概要
小規模農村整備事業	農 林 課	28,270	生産性及び農村生活環境の向上を目指し、効率的、安定的な農業経営の確立を促進し、労働力、維持管理費等の軽減を図ります。
林道改良事業	農 林 課	11,110	林道は、林業経営としての利用から、森林レクリエーション利用や集落間の連絡道へとその目的が変化しており、増え続ける一般車両の通行や森林レクリエーション利用者の増大による事故防止及び災害予防に努めます。
歴史資源活用事業	観光交流課	9,795	平成28年のNHK大河ドラマ「真田丸」の放送により、認知度が向上した歴史資源を活用し、更なる観光誘客を図ります。また、真田街道推進機構を軸とした広域連携により、「天空の城下町 真田の里 沼田」を効果的に情報発信します。
移住促進対策事業	観光交流課	6,574	首都圏でのイベントや移住相談会へ参加するとともに沼田市を体感してもらうためのトライアルハウス（お試し住宅）の運営や新幹線通勤を行う移住者に対し通勤費を補助します。また、「移住コンシェルジュ」を増員し、居住や就業など移住相談体制の充実・強化を図ります。
地域おこし協力隊設置事業	観光交流課	3,668	薄根地域ふるさと創生推進協議会が発足し、首都圏からの観光客に加え、関係人口の増加を図ることにより、本来観光地ではない当該地域を活性化させる取り組みを行っていますが、外部の視点を持つ地域おこし協力隊の投入によって、活性化事業の更なる推進を図ります。

《都市建設部関連》

(単位：千円)

事業名称	担当課	予算額	概要
道路台帳補正事業	建設課	11,758	道路台帳を整備し、市道認定等及び道路の新設や改良及び寄付などによる道路の延長や幅員について管理します。
道路維持事業	建設課	34,912	市道の維持管理、修繕、清掃等を直営及び委託により行い、道路環境の安全性・利便性の向上を図ります。
道路補修事業	建設課	70,120	道路インフラの維持管理として、舗装、側溝、法面、道路付帯構造物等の道路ストックの老朽化や施設利用状況を把握し、規模や優先度を勘案して補修工事を実施することにより、通行の安全性の確保や利便性の向上を図ります。
消雪施設維持管理事業	建設課	34,901	道路融雪施設の適切な維持管理を行うことにより、積雪凍結期における通行の安全を確保します。
防護柵・標識等設置事業	建設課	5,940	通行危険箇所等の事故や、高低差のある路線からの転落事故等を防止するため、老朽化した交通安全施設の更新・整備を行い、車両及び歩行者の通行の安全を確保します。
建築指導費	建築住宅課	13,169	限定特定行政庁として建築基準法及び関係法令を施行します。また、建築基準法上の道路情報を適正に管理し建築活動の円滑化を図ります。さらに、建築主等の理解と協力のもと、狭あい道路の拡幅を促進し、良好な居住環境の向上を図ります。
住宅・建築物耐震改修等事業	建築住宅課	7,508	沼田市耐震改修促進計画第3期計画を策定するとともに、木造住宅の耐震診断者派遣事業、耐震改修、耐震シェルター等設置補助事業を実施します。また、空き家解体補助金事業を継続して実施し、耐震性の低い住宅の解体を推進し、地域の住環境向上を図ります。
都市緑化推進事業	都市計画課	1,668	緑化活動を行う市民団体及び生け垣設置や壁面緑化を実施する市民に補助金を交付し、市民を主人公とした緑化の推進を図り、緑豊かな住みよい生活環境を創出します。

《都市建設部関連》

(単位：千円)

事業名称	担当課	予算額	概 要
中心市街地街なか再生 関連推進事業	街なか対策課	7,862	中心市街地の活性化を図るため、商店街等が実施する調査・研究、イベント等の支援を実施します。また、土地区画整理事業を推進するため特別制度融資を行います。
中心市街地空き店舗活用事業	街なか対策課	1,500	中心市街地の空き店舗を活用し、中心市街地の活性化と新規事業者の育成を行います。
合併処理浄化槽設置整備事業	上下水道課	16,957	公共下水道事業計画区域及び農業集落排水事業等による整備区域以外の区域において、合併処理浄化槽を設置しようとする者に対し、設置費用の一部を補助する事により生活環境の向上並びに公共用水域の水質保全を図ります。
簡易水道事業特別会計 繰出金	上下水道課	73,684	簡易水道事業特別会計の財源不足を、一般会計からの繰出金により補填し、簡易水道事業特別会計の財源の安定を図ります。
下水道事業	上下水道課	884,167	下水道事業会計における財源不足を、一般会計からの繰出金により補填し、財源の安定を図ります。

《教育部関連》

(単位：千円)

事業名称	担当課	予算額	概 要
スクールバス等運行事業	教育総務課	9,400	スクールバス等の運行により、交通不便地域等に居住する遠距離通学児童生徒の通学を支援します。
コンピュータ管理事業	教育総務課	17,387	沼田市教育用ネットワークシステムを運営し、校務支援システムを活用することで、成績管理や通知表、指導要録の電子化により教員の校務負担を軽減し、児童生徒と向き合う時間や教材研究にかける時間の増加を図ります。
教育用コンピュータ管理事業	教育総務課	62,400	文部科学省の教育用コンピュータ整備計画に基づき、年次計画により、校内LANの整備やコンピュータ、周辺機器及び学習用ソフトウェア等、学校におけるICT環境を整備し、情報教育の推進を図ります。
学校体育活動振興事業	学校教育課	7,089	体育及び部活動指導に関する指導者の資質向上を図るとともに、各種記録会への参加及び大会への派遣をし、心身共に健全な児童生徒の育成を図ります。
学校図書館充実事業	学校教育課	442	文部科学省が実施する「学校図書館図書整備5か年計画」及び「学校図書館担当職員の配置」に基づき、市内小中学校に図書システムを導入し、学校図書館の充実を図ります。
沼田市中学校国際交流事業	学校教育課	5,500	国際交流の振興を図るため市内中学生を対象とした海外への派遣事業を実施し、諸外国の生活・文化を見聞し、異なった文化の体験と国際感覚を身につけ、国際性豊かな人間の育成と友好親善に努めます。
生涯学習推進事業	生涯学習課	100,395	利根沼田文化会館の維持管理等に係る負担や、蘇るアーティスト事業の実施により、生涯学習環境の充実を図ります。
市民文化活動推進事業	生涯学習課	7,056	柳波展・柳波賞や伝統芸能発表会、文化祭、市民音楽祭等を実施するほか、芸術文化団体への補助を行うとともに、沼田かるたの利活用事業及びドイツという国を知る事業を実施し、地域芸術文化の保存や振興を図ります。
図書資料購入事業	生涯学習課	17,031	知の拠点として、地域の歴史・文化の継承、まちづくりのための情報収集・共有といった役割を担う総合的なデータベースであり続けるため、随時購入する新刊図書の購入費用、装備費や雑誌・新聞代等を計上するものです。

《教育部関連》

(単位：千円)

事業名称	担当課	予算額	概 要
青少年社会参加活動推進事業	生涯学習課	3,094	中学生ボランティアリーダー養成講座、青少年自然体験活動などの各種事業の実施及び青少年関係団体への補助を行い、青少年の社会参加の促進を図ります。
青少年健全育成推進事業	生涯学習課	8,100	青少年育成相談センターの運営や補導活動及び地域学校協働活動推進事業や、放課後子ども教室推進事業の実施、成人式の開催により、児童や青少年の健全育成の推進を図ります。
民俗芸能保存事業	文化財保護課	944	沼田市指定重要民俗文化財に指定している「沼田祇園囃子」、「沼須人形芝居」、「薄根太々神楽」、「生枝獅子舞」及び「平出歌舞伎」の後継者を育成し継承していくことで、現在に残る重要な伝統文化を後世に引き継ぎ、沼田市の文化の向上に推進します。
市内遺跡発掘調査事業	文化財保護課	944	周知の埋蔵文化財包蔵地で計画される沼田市内の諸開発事業地において、文化財保護法によりその遺跡の範囲や性格を確認し開発者と協議を行いその保護に努めるため、試掘確認調査を実施します。
市民体育館管理事業	スポーツ振興課	14,679	市民の健康増進及び体位の向上を図るとともに、安全安心に施設が利用できるよう維持管理を行います。
利根社会体育施設管理事業	スポーツ振興課	16,417	利根町管内の体育施設について、市民の健康増進及び体位向上を図るとともに、安全安心に施設が利用できるよう維持管理を行います。
市民プール管理事業	スポーツ振興課	20,846	市民の健康増進及び体位向上を図るとともに、安全安心に施設が利用できるよう維持管理を行います。

特別会計当初予算の概要

国民健康保険特別会計

1. 歳 入

(単位:千円/%)

款	本年度 予算額 (案)	構成比	前年度 予算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
1 国民健康保険税	1,176,331	20.2	1,142,225	19.6	34,106	3.0
2 国庫支出金	1	0.0	1	0.0	0	同額
3 県支出金	4,062,622	69.7	4,086,704	70.1	△ 24,082	△ 0.6
4 財産収入	23	0.0	1	0.0	22	2,200.0
5 繰入金	565,651	9.7	568,051	9.9	△ 2,400	△ 0.4
6 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	同額
7 諸収入	23,170	0.4	23,519	0.4	△ 349	△ 1.5
合計	5,827,799	100.0	5,820,502	100.0	7,297	0.1

2. 歳 出

(単位:千円/%)

款	本年度 予算額 (案)	構成比	前年度 予算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
1 総務費	27,069	0.6	37,795	0.6	△ 10,726	△ 28.4
2 保険給付費	3,992,090	68.4	3,987,361	68.6	4,729	0.1
3 国民健康保険事業費納付金	1,687,918	29.0	1,666,563	28.6	21,355	1.3
4 共同事業拠出金	2	0.0	2	0.0	0	同額
5 財政安定化基金拠出金	1	0.0	1	0.0	0	同額
6 保健事業費	82,236	1.4	81,969	1.4	267	0.3
7 基金積立金	23	0.0	1	0.0	22	2,200.0
8 公債費	1	0.0	1	0.0	0	同額
9 諸支出金	8,459	0.1	6,809	0.1	1,650	24.2
10 予備費	30,000	0.5	40,000	0.7	△ 10,000	△ 25.0
合計	5,827,799	100.0	5,820,502	100.0	7,297	0.1

後期高齢者医療特別会計

1. 歳 入

(単位:千円/%)

款		本年度 予算額 (案)	構成比	前年度 予算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
1	後期高齢者医療保険料	471,238	72.7	454,847	71.6	16,391	3.6
2	繰入金	175,801	27.1	178,750	28.2	△ 2,949	△ 1.7
3	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	同額
4	諸収入	973	0.2	973	0.2	0	同額
合計		648,013	100.0	634,571	100.0	13,442	2.1

2. 歳 出

(単位:千円/%)

款		本年度 予算額 (案)	構成比	前年度 予算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
1	総務費	4,722	0.7	6,098	1.0	△ 1,376	△ 22.6
2	後期高齢者医療広域連 合納付金	641,940	99.1	627,122	98.8	14,818	2.4
3	諸支出金	851	0.1	851	0.1	0	同額
4	予備費	500	0.1	500	0.1	0	同額
合計		648,013	100.0	634,571	100.0	13,442	2.1

介護保険特別会計

1. 歳 入

(単位:千円/%)

款	本年度 予算額 (案)	構成比	前年度 予算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
1 保険料	1,061,884	18.3	1,139,667	20.3	△ 77,783	△ 6.8
2 分担金及び負担金	1,626	0.0	2,929	0.1	△ 1,303	△ 44.5
3 使用料及び手数料	1	0.0	1	0.0	0	同額
4 国庫支出金	1,363,991	23.5	1,304,111	23.3	59,880	4.6
5 支払基金交付金	1,549,671	26.7	1,486,888	26.5	62,783	4.2
6 県支出金	831,010	14.3	796,045	14.2	34,965	4.4
7 財産収入	5	0.0	5	0.0	0	同額
8 寄附金	1	0.0	1	0.0	0	同額
9 繰入金	994,147	17.2	876,041	15.6	118,106	13.5
10 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	同額
11 諸収入	12	0.0	224	0.0	△ 212	△ 94.6
合計	5,802,349	100.0	5,605,913	100.0	196,436	3.5

2. 歳 出

(単位:千円/%)

款	本年度 予算額 (案)	構成比	前年度 予算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
1 総務費	168,181	3.0	164,850	2.9	3,331	2.0
2 保険給付費	5,398,819	93.0	5,174,974	92.3	223,845	4.3
3 地域支援事業費	231,361	4.0	241,602	4.4	△ 10,241	△ 4.2
4 基金積立金	1,000	0.0	21,499	0.4	△ 20,499	△ 95.3
5 公債費	1	0.0	1	0.0	0	同額
6 諸支出金	1,987	0.0	1,987	0.0	0	同額
7 予備費	1,000	0.0	1,000	0.0	0	同額
合計	5,802,349	100.0	5,605,913	100.0	196,436	3.5

簡易水道事業特別会計

1. 歳 入

(単位:千円/%)

款		本年度 予算額 (案)	構成比	前年度 予算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
1	分担金及び負担金	4,486	1.3	6,778	1.8	△ 2,292	△ 33.8
2	使用料及び手数料	221,537	63.1	224,059	58.1	△ 2,522	△ 1.1
3	繰入金	73,684	21.0	58,746	15.2	14,938	25.4
4	諸収入	358	0.1	357	0.1	1	0.3
5	市債	50,800	14.5	95,500	24.8	△ 44,700	△ 46.8
合計		350,865	100.0	385,440	100.0	△ 34,575	△ 9.0

2. 歳 出

(単位:千円/%)

款		本年度 予算額 (案)	構成比	前年度 予算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
1	総務費	230,974	65.8	224,246	58.2	6,728	3.0
2	事業費	59,776	17.1	101,626	26.4	△ 41,850	△ 41.2
3	公債費	59,615	17.0	59,068	15.3	547	0.9
4	予備費	500	0.1	500	0.1	0	同額
合計		350,865	100.0	385,440	100.0	△ 34,575	△ 9.0

電気事業特別会計

1. 歳 入

(単位:千円/%)

款		本年度 予算額 (案)	構成比	前年度 予算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
1	発電事業収入	19,800	5.4	20,092	40.8	△ 292	△ 1.5
2	財産収入	2	0.0	1	0.0	1	100.0
3	市債	349,300	94.6	28,700	58.2	320,600	1,117.1
	繰入金	0	0.0	500	1.0	△ 500	皆減
合計		369,102	100.0	49,293	100.0	319,809	648.8

2. 歳 出

(単位:千円/%)

款		本年度 予算額 (案)	構成比	前年度 予算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
1	事業費	357,498	96.9	33,254	67.5	324,244	975.1
2	基金積立金	1,666	0.4	1,501	3.0	165	11.0
3	公債費	9,438	2.6	9,446	19.2	△ 8	△ 0.1
4	予備費	500	0.1	500	1.0	0	同額
	諸支出金	0	0.0	4,592	9.3	△ 4,592	皆減
合計		369,102	100.0	49,293	100.0	319,809	648.8

企業会計当初予算の概要

水道事業会計

1. 歳 入

(単位:千円/%)

款		本年度 予算額 (案)	構成比	前年度 予算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
1	収益的收入	399,707	95.8	400,350	81.6	△ 643	△ 0.2
1	資本的收入	17,385	4.2	90,000	18.4	△ 72,615	△ 80.7
合計		417,092	100.0	490,350	100.0	△ 73,258	△ 14.9

2. 歳 出

(単位:千円/%)

款		本年度 予算額 (案)	構成比	前年度 予算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
1	収益の支出	386,126	69.3	399,630	68.6	△ 13,504	△ 3.4
1	資本的支出	170,823	30.7	182,885	31.4	△ 12,062	△ 6.6
合計		556,949	100.0	582,515	100.0	△ 25,566	△ 4.4

下水道事業会計

1. 歳 入

(単位:千円/%)

款		本年度 予算額 (案)	構成比	前年度 予算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
1	収益的收入	1,333,191	74.5	1,093,929	70.0	239,262	21.9
1	資本的收入	455,635	25.5	469,741	30.0	△ 14,106	△ 3.0
合計		1,788,826	100.0	1,563,670	100.0	225,156	14.4

2. 歳 出

(単位:千円/%)

款		本年度 予算額 (案)	構成比	前年度 予算額	構成比	対前年度 増減額	同左 増減率
1	収益的支出	1,333,191	59.3	625,439	40.0	707,752	113.2
1	資本的支出	916,711	40.7	938,231	60.0	△ 21,520	△ 2.3
合計		2,249,902	100.0	1,563,670	100.0	686,232	43.9

※下水道事業会計の前年度予算額は、下水道事業特別会計及び農業集落排水事業特別会計の合計額を計上しています。



令和 2 年度当初予算案の概要

発行／沼田市総務部財政課

〒378-8501群馬県沼田市下之町888番地

TEL.0278-23-2111 FAX.0278-24-5179

